

第4学年国語科学習指導案

単元 本と出会う、友だちと出会う
「三つのお願い」

1. 目標

- (1) 自分の体験と重ね合わせたり、読み取ったことを声に出して表そうとする。
- (2) 叙述を押さえて、場面の情景や登場人物の気持ちを想像しながら読む。
- (3) 相手に向けて自分の伝えたいことを適切に手紙に書く。
相手や内容に応じて、丁寧な言葉遣いで手紙を書く。

2. 指導計画 (全11時間 本時8/11 第二次第6時)

第一次 作品と出会い感想を交流して計画を立てる。

第1～2時 三つのお願いを読み感想を交流し、計画を立てる。

第二次 登場人物の様子や気持ちが聞き手に伝わるように音読を工夫する。

第1～4時 各場面の様子や気持ちを読み取り、音読記号を使って読み方を考え音読の練習をする。

第5～7時 (本時)

ビデオカメラで撮影し、その後よく読めている児童のビデオを見て自分の読みにいかす。

第三次 登場人物への手紙を書く。

第1時 自分の思いや体験をもとに手紙の内容を考える。

第2時 手紙を完成させる。

3. ICT機器活用の意図

- ・本単元では様子や気持ちを想像しながら語りかけるように読むというねらいを達成させるために、デジタルビデオカメラを使い、音読が見られるようにする。それにより上手な児童の音読を参考にすることもできるし、また、自分の音読を見ることもできる。そのことにより読みへの意欲がより一層高まると考える。

4. 本時の学習

- (1) 目標
- ・音読の発表を聞いて、友だちの工夫に気づく。
 - ・自分の考えが筋道を立てて発表できる。

(2) 展開

段階	学 習 活 動	教 師 の 支 援 と 評 価 基 準	準 備 物 等
つかむ	<p>1 今日の学習を知る。【一斉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手に読めている人のビデオを見て自分の音読にいかすことを知る。 <p>2 ビデオを見る 【一斉】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオを見てあとでメモが取れるよう集中して聞かせる。 ・自分の音読と比べて、どこが違うのか考えさせる。 (T1 全体に指示する T2 ビデオ操作) ・話の内容ごとにまとめて書くように指示する。 ・良いところに気づくようにさせる。 	デジタルビデオカメラ プロジェクター スクリーン
深める	<p>3 音読のビデオを見て友だちの工夫に気づく。【一斉】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">友だちが工夫している所はどこだろう</div> <p>(1) ワークシートに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノービィの怒っている様子が良く表れていた。 ・ビクターとのやりとりがいきいきしていた。 <p>(2) 発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さんの・・・というところは怒っている気持ちがよく表れるように読んでいました。 <p>4 自分の読みを深める。【少人数】</p> <p>(1) 小声で気持ちをこめて読めるよう練習する</p> <p>(2) 友だちの意見を聞いて自分の読みにいかす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気をつけるところを発表し、音読する。 	<p>評価基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A 工夫したところの要点を書いたり、自分の感想をいれて書いたりすることができる。</p> <p>B 聞いて書くことができる。</p> <p>C ワークシートに工夫点を書くことができない。</p> </div> <p>(T1, T2 机間巡視 良いところに気付いている子をチェックする。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の書いたものが意欲的に言えるよう促す。 (T1 全体に指示する T2 板書する) <p>評価基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A 自分の考えを筋道を立てて話すことができる。</p> <p>B 発表できる。</p> <p>C 発表に対して消極的である。</p> </div> <p>(T1, T2 机間巡視 練習を見る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちの意見を聞いたり、自分で見たりしたことを生かして音読をさせる。 ・できれば友だちのどういうところを取り入れて音読するのかを言わせる。 	ワークシート
まとめる	<p>5 次時の予告【少人数】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読みを深められたか振り返り、次時の予告を行う。 	